

はじめて野あそびクラブ

趣旨

五感を働かせる体験活動を通して、身近な自然に興味関心を広げたり、積極的に関わろうとする意欲を高めたりすることで、豊かな感性を育むことを目的としている。

企画運営のポイント

日高の自然を活かした活動を家族単位で楽しめるようプログラムを組み、はじめての体験が含まれるように工夫をした。

また、野外で遊ぶだけではなく親子で簡単にできる料理やお菓子作りを提供し、家庭でも楽しめる内容のものを考えた。

募集対象 令和5年度ひだか野あそび会員に登録した
小学校2年生以下の子どもを含む家族

「はじめて野あそびクラブ①」

令和5年6月10日(土)・11日(日) 参加家族18家族
内容：野山探検、芝生レクレーション、夜の森探検、
野外クッキング

「はじめて野あそびクラブ②」

令和5年9月23日(土)・24日(日) 参加家族11家族
内容：ネイチャークラフト、野外炊事、星空観察、焼きス
ーツづくり、お外でかけっこ

「はじめて野あそびクラブ③」

令和6年2月10日(土)・11日(日) 参加家族15家族
内容：カラフル雪アート、野外炊事、スノーキャンド
ル、ゼリー作り、雪遊び



①



②



③

【成果】

- 参加者から「息子にとって大きな一歩、そしてチャレンジな2日間でした。」という感想がよせられた。
- 子どもでも簡単に火を点けたり炊事をしたりと「やってみたい」という気持ちを大切に活動が進められた。
- 季節に合った活動をプログラムできた。

【課題】

- 活動と活動の間が短く、「スケジュールがタイトだった。」という声をいただいた。対象年齢に幅があるので、スケジュールを組む際の工夫の必要性を感じた。
- 試作を何度も繰り返し安定してプログラムを提供できるように努めたが、それでも失敗やうまくいかないこともあり事前準備だけではなく柔軟な発想での対応が必要だと感じた。